

# 令和元年度 生協会計学習会

決算関係書類等の開示事項についての知識を習得するとともに、貸借対照表や損益計算書といった決算関係書類を理解する基礎的な知識・技能を修得し、経営分析の手法、税制改正について学ぶことを目的に開催しました。

令和元年9月17日(火) 午前10時から午後4時  
日本特殊陶業市民会館 3階第1会議室

「経営分析の基礎」

日本生活協同組合連合会  
経理部  
石川雅之  
2019年9月17日

講師：日本生活協同組合連合会  
管理本部 経理部 石川雅之様

参加者 19名(10生協13名、行政2名、県連4名)

一宮1名、あいち1名、生活クラブ1名、トヨタ1名、かりや愛知中央1名、愛知県職員2名、トヨタ車体2名、愛知県警察職員2名、南医療1名、県民共済1名、県民生活課2名

# 講義

## ＜講義Ⅰ＞決算関係書類等の作成上の留意点

- (1)改正生協法および同法施行規則における会計制度の特徴について
- (2)決算関係書類等の作成上の留意点(実務編)について

## ＜講義Ⅱ＞経営分析の基礎

- ・決算関係書類の見方、経営分析について
- ・収益性・安全性・生産性の分析について
  - 1)収益性分析(総資本経常剰余率、経常剰余率、総資本回転率)
  - 2)経常剰余率分析(事業総剰余、事業経費、事業外損益)
  - 3)総資本回転率分析(流動資産、固定資産)
  - 4)安全性分析(流動比率、固定比率、自己資本比率)
  - 5)生産性分析(労働生産性、労働分配率)

## ・ケーススタディ

## ＜講義Ⅲ＞税制改正について

- ・法人課税関係
- ・地方税関係
- ・納税環境整備
- ・所得税



次年度以降についても、経理関係者の会計処理知識の向上と、役職員の経営分析手法の向上を目的に研修を継続してまいります。